

令和6年度広島県教育奨励賞受賞の状況

個人（学校教育）

氏 名	所属及び職名	功 績 等
木 下 恵 介	福山市立新涯小学校 教諭	「分析データを活用した授業改善」のパイロット校として、学力調査の結果を活用し、授業改善サイクルの確立を推進している。 また、学力調査の分析結果を用いて課題意識を整理し、全校で取り組むための仮説の焦点化と内容の具体化に向けた研究の推進を行った。 単元構想シートを用いた授業で児童が自分なりの言葉で考えを表現する機会を増やし、ICTを活用して授業や教材研究を共有する環境を整備した。 令和3年度には大学院派遣研修を受講し、「学習者の自己変容を促す文学の読み」をテーマに国語科文学の研究・実践を行った。 これらの成果や課題を同校や全国小学校国語教育研究大会で公開し、市内外の国語科教育の推進に寄与した。
味 吞 耕 平	福山市立新市中央中学校 教諭	「キャリア教育の充実を中核としたカリキュラム開発事業」の指定を受け、キャリア教育推進リーダーとして、校区のキャリア教育の改善と発展に努めた。 学校行事や授業で生徒が自己の成長を振り返ることができるよう、キャリア形成に関わる各記録を統一化するため、キャリア・パスポートを作成し、その活用について、校内や校区の研修等で助言を行った。キャリア・パスポートを活用することにより、生徒・教員・保護者が一緒に生徒の成長や変化を捉え、今後の展望について考えることができるようになった。 また、「キャリア教育実践の手引き」を作成し、県教育委員会のホームページで公開することで、広島県のキャリア教育の推進に寄与した。